

(仮称) 岐阜市立中央図書館への提言

図書館の未来を考える会

2011. 8. 22

- 1、 岐阜市の図書館政策を示してください。岐阜市の「人づくり」政策に、新しい図書館の役割を明確に位置付けてください。
図書館は、住民一人ひとりの知る自由を保障します。さらに市民の暮らし・仕事やまちづくりに役立ちます。そして、学びを通して一人ひとりが自立し、さまざまな個性が育つことを助ける場です。
すばらしい建物を生かす図書館政策を立案下さい。
- 2、 新図書館は、今後とも教育委員会直轄で運営してください。
- 3、 図書館運営の柱となる図書館長の役割は重要です。
図書館の専門知識と見識を備え、経験を積んだ図書館長を県内外から招聘し、新図書館の準備段階から図書館運営に関われる体制を整えてください。
- 4、 図書館を機能させていくためには、図書館で働く専門職員（司書）の雇用・育成が最も大切です。正規職員の司書で運営する図書館にし、岐阜市立図書館のこれまでの嘱託雇用制度を改善してください。
- 5、 新図書館を市民とともに作り育てていくために、公募委員を含む図書館協議会を設置し、利用者懇談会など利用者の声が届く図書館のしくみをつくってください。